

平成30年度（上期） 指定管理施設管理運営状況報告書

施設担当課：教育委員会事務局 生涯学習 部 スポーツ振興 課

1. 基本情報

1404

施設名	伊丹市立伊丹スポーツセンター		
施設の設置目的	市民の体育、スポーツおよびレクリエーションの振興と心身の健全な発達を図ることにより、市民福祉の増進に寄与するため。		
伊丹市総合計画（第5次）における関連施策	政策目標：未来を担う人が育つまち 施策目標：ライフステージごとに学び活躍する人づくり 主要施策：生涯スポーツの推進		
指定管理者の名称	公益財団法人 いたみ文化・スポーツ財団 (団体の住所又は所在地) 伊丹市宮ノ前1丁目1番3号 伊丹市立文化会館（東リいたみホール）内		
選定方法（公募・非公募）及び指定期間	非公募	平成 29 年 4 月 1 日 ～ 平成 31 年 3 月 31 日	
管理運営上の目標 (管理運営の指定管理者の具体的目標)	指標名	施設利用者数 (単位： 人)	
	指標の意味	年間施設利用者数（施設利用者・教室受講生）	
	今年度の目標値	450,000	上期の実績値 212,401

2. 利用状況

利用状況等の推移		H17※	H26	H27	H28	H29	H30(上期)	H30(通期)
	貸館利用者数	-	-	-	42,295	351,010	171,556	
教室開講数	-	-	-	34	123	122		
教室受講者数	-	-	-	5,834	80,699	39,163		
イベント他参加者数	-	-	-	102	2,348	1,560		

※H27年度は指定管理制度未導入。H28年度は、公益財団法人伊丹スポーツセンターで体育館棟のみの指定管理。

3. 経費情報

〈単位:千円〉

		平成28年度(2016)	平成29年度(2017)	平成30年度(2018)計画	平成30年度(2018)実績(上期)	
収入	使用料収入	9,552	132,037	134,535	69,571	
	事業収入	7,179	112,465	122,614	59,061	
	その他	0	45	34	50	
	指定管理委託料	133	0	0	0	
	①合計	16,864	244,547	257,183	128,682	
支出	維持管理	光熱水費	1,667	32,843	39,092	10,308
		清掃等委託料	1,900	30,058	24,878	7,803
		土地建物賃料	0	0	0	0
		修繕料	1,182	9,310	6,667	1,442
	運営	人件費	4,494	139,731	154,423	51,948
		事業等経費	6,722	6,914	10,194	2,326
		その他	1,861	18,032	18,929	5,878
		指定管理納付金	0	3,903	3,000	0
②合計	17,826	240,791	257,183	79,705		
純収支(①-②)		△ 962	3,756	0	48,977	

		H25	H26	H27	H28	H29	H30(上期)
施設の管理運営に係る実質経費(市の負担)※	市の収入	-	-	-	618	6,579	941
	(内、使用料収入)	-	-	-	232	814	653
〈単位:千円〉	市の支出	-	-	-	1,150	0	24
	(内、指定管理委託料)	-	-	-	133	0	0
実質経費(歳出-歳入)		0	0	0	532	▲ 6,579	▲ 917

※施設建設等に係る市債償還などの経費は、支出に含んでいません。

4. 業務評価

評価項目	(具体的内容)	評価結果				
		指定管理者自己評価		施設担当課評価		
		評価	特記事項	評価	担当課所見	
管理体制等に関する事項	維持管理業務の実施状況	館内の清掃を定期的に実施し、常に清潔に保たれているか。	A	清掃状況は現場及び日報により確認し、施設整備に努めている。修繕等は市担当課と協議を行い迅速に対応している。外灯の点灯時間はこまめに調整し、消費電力の節減に努めている。	A	仕様書・協定書に基づき、適切に維持管理業務を行っている。施設内の清掃が行き届き、施設内が清潔に保たれている。
		保守点検等は、協定書・仕様書に基づき適切に実施しているか。	B		B	
		備品等は、台帳を整備し適切に管理しているか。	B		B	
		修繕業務は、市と適宜協議しながら適切に実施しているか。	B		B	
		環境に配慮した施設運営に取り組んでいるか。	B		B	
	職員配置などの実施体制	館長等、必要な職員の配置をおこなっているか。	B	応急手当普及指導資格や管理に必要な資格の更新等、スポーツプログラマー資格取得等、計画どおりに実施している。	B	職員研修を計画どおりに実施している。
		職員研修は、計画どおりに実施しているか。	B		B	
		防火管理者等、管理にあたって必要な資格を持った職員を適正に配置しているか。	B		B	
	防犯・防災対策への取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。	B	震災対策や災害時配備計画を策定し、連絡体制を整え、避難訓練を実施している。	B	災害時や緊急時に対応できるよう連絡体制が整備されている。
		避難訓練を実施しているか。	B		B	
運営等に関する項目	サービス向上への取組状況等	サービス向上や利用者増へ向けた取り組みを行っているか。	A	施設内巡回を強化すると共に利用者アンケートの結果や意見を分析し、利用者ニーズに合ったサービスの提供に努めている。	A	アンケート結果の職員の接遇態度、施設の満足度、今後の利用について好評価であることから、利用者の視点に立った取り組みがなされている。
		利用者の意見を施設運営に反映する仕組みを確立しているか。	B		B	
		苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	B		B	
		特定利用者を優遇したり、理由もなく利用を制限している事例はないか。	B		B	
	事業等の実施状況	指定管理者として実施すべき事業は、計画どおりに実施しているか。	B	教室だけではなく、託児や出前講座、学校体育支援事業などを積極的に実施している。	B	施設外に outward により、市民の健康・福祉の増進に向け、積極的に事業を展開している。
		施設の設置目的を達成するための効果的な事業展開がなされているか。	A		A	
	個人情報保護・情報公開への取り組み	各種申請書類等は、適切に保管しているか。	A	個人情報に記載したものは夜間には施錠し保管、また、情報セキュリティの強化をしている。	B	サイバー攻撃に対応できるセキュリティ対策を行うために高性能な FortiGateを導入し、各自のパソコンのセキュリティを強化している。
		利用者情報などの電子データの取扱は、適切に行っているか。	A		A	
		ホームページの作成や広報紙等を活用した情報提供を積極的に行っているか。	B		B	
	収支の状況	収支計画に基づき、適正に運営しているか。	B	公益法人会計に基づいた会計を適切に行っている。	B	収支計画に基づき、適正に運営している。
経理処理は、適切に行っているか。		B		B		

「評価」欄の記号の意味

「A」＝協定書・仕様書等の水準を上回っている。

「B」＝協定書・仕様書等の水準を満たしている。

「C」＝協定書・仕様書等の水準を満たしておらず改善を要する。

「－」＝当該項目での評価対象外。

施設所管課総評	施設全体の指定管理は2年目となるが、スポーツ施設におけるアンケート結果では高い満足の評価を得ていること、協定書・仕様書に基づき適切な管理運営がなされていることから、市が期待する管理者としての責務を果たしている。
総合評価	B

「総合評価」欄の記号の意味

「AA」＝非常に良好である又は非常に成果があった。

「A」＝良好である又は成果があった。

「B」＝取組状況の水準が普通である。

「C」＝改善すべき点が見受けられ、改善を要する。

☆利用者満足度調査(アンケート)結果と対応【実施期間】平成30年6月7日～平成30年7月8日

実施の有無	主な回答	主な対応
有り	1. (教室の) 指導員の指導力は。 → 「たいへん良い」30% 「良い」49%	1. 指導者研修等による指導力の向上を図ります。
回答者数	2. 施設の満足度は。 → 「たいへん良い」24% 「良い」67%	2. 利用者満足度向上に向け、よりいっそう美化に努め、迅速な修繕等を行います。
430	3. 職員の接遇態度は。 → 「たいへん良い」32% 「良い」63%	3. 利用者満足度の向上に向け、接遇研修等を行います。

5. 改善指摘事項等

市からの指摘事項	指摘事項に対してとられた措置